

平成30年度 ICT活用工事(河川浚渫)現場見学会を開催しました 北陸ICT戦略研究会

今年度より、北陸ICT戦略研究会では、ICT現場見学会を北陸地整管内の事務所と分担し各地で開催しています。北陸ICT戦略研究会事務局ではICT新工種の現場見学会を担当し、河川浚渫工、舗装工等の見学会を計画し、本見学会では土木等関連企業を対象に信濃川下流事務所が発注した「新光町やすらぎ堤その6」においてICTを活用した河川浚渫の工事現場で見学会を開催しました。

1. 開催場所及び日時
全体で28名の技術者が受講。

日時	場所	受講者
平成30年9月26日(水) 14:00～16:00	新潟市中央区新光町地先 「新光町やすらぎ堤その6」 工事施工現場	28名

2. 見学会内容

本見学会では新光町やすらぎ堤の受注者である(株)小野組の協力のもと、約30名の受講者がICTを活用した河川浚渫についての説明を受けました。2グループに分かれ現場に引き船で向い、実際にMCBHで浚渫を行う様子を見学しました。

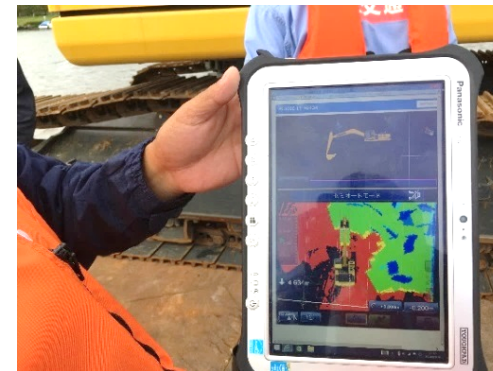
- ①スケジュール説明・補助金、税制優遇措置の説明 (事務局)
- ②事業および工事概要説明 (信濃川下流河川事務所)
- ③ICT浚渫工の説明 (株式会社小野組)
- ④ICT河川浚渫(台船バックホウ)の説明 (株式会社小野組)
- ⑤3次元出来形管理の説明 (株式会社小野組)



工事概要の説明



タブレットを使用した工事新着状況の確認



MCBHのタブレット表示画面



MCBHの表示画面の説明

3. 開催結果

昨年度のアンケート結果で開催を望む声が多かった「ICT河川浚渫」についての見学会だったためか参加応募が早々に満員となりました。

熱心に受注者へ質問をする受講者が多く、GNSSの実際の通信状態や、納品する書類やICTのメリットなどについて質問を投げかけていました。



浚渫現場の様子